



地域の縁むすびを願って

けやきコミセン代表 島森 和子

第6期コミュニティ市民委員会の中でコミュニティ協議会の役割として、『ともだちづくりのサポートをし、人と人を繋いで様々な活動が生じる土台をつくること』とあります。

けやきでは、今年度も活発なイベントや活動が行われています。その中で新たな人の繋がりも生まれています。人が知り合うことは何かの縁があって繋がるのか？活動を通して探っていきたいと思います。

今後の予定としては9月26日に埼玉県満徳寺（縁切り寺のひとつ）資料館館長 高木侃先生の講演会（お寺と地域住民の繋がりについて）を聞き、バス研修を行います。

さらに、“縁”をテーマに年度後半には別な講演会なども開くことが出来ればと思っています。

多数の方にご参加いただき、地域の縁が広がることを願っています。詳細は、市報・けやきニュース・けやきホームページ等に掲載いたしますのでどうぞお楽しみに！

も

く

じ

- 2P ギャラリー展覧会「スペイン巡礼の旅」
- 3P けやきまちづくり局・イベント報告
- 4～5P 地域の情報・このまちのおいしい情報
- 6P ジャンボリー・コミセン親子広場から・運営委員のつぶやき
編集後記

～けやきギャラリーは多くの方との出会いやハーモニーが誕生しています～



「スペイン巡礼の旅」写真展開催 しました！

去る6月11日より22日までけやきコミセン・2階ギャラリーで「スペイン巡礼の旅」写真展が開催されました。期間中150人の方が鑑賞に来られ大きな反響を呼びました。

巡礼の写真、スケッチ等を多数展示された峰岸重夫さんにお話をお聞きしました。

* 写真 サンティアゴ・デ・コンポステーラ大聖堂
挿絵はグレデンシャル（巡礼手帳）の捺印

—写真展開催のきっかけは？

ちょうど1年程前になりますが、家内と二人でスペイン巡礼の旅に出ました。出発地サン・ジャン・ピエ・ド・ポーからピレネーを越えて、ひたすら西へ向かって聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラを目指して歩きます。全行程は約800キロ。その折に撮った写真とスケッチを、今回多くの市民の皆さまにご覧頂けたらと思いました。



—巡礼の1日を紹介して下さい

日中は陽射しが強く暑いので朝早く宿をたって、昼過ぎには次の巡礼地に着くようにします。アルベルゲ(巡礼宿)は何世紀も前の古い修道院であったりします。まずベッドを確保したらシャワーを浴び、洗濯、軽い食事をして夕方には近くのBar(バル)で、たいていは9ユーロ位の巡礼ダイナーで腹を満たし、明日に備えます。宿、バルでの各国からの巡礼者との交流は楽しいものです。



—「けやきギャラリー」を選んだ理由は？

以前にもレリーフ展でお借りしたことがあります。公園の緑に囲まれた「けやきコミセン」は交通も便利、ギャラリーは施設も良くこじんまりとしてとても使いやすく、ゆったりとした時間が流れ雰囲気も申し分ありません。来場者の方々とも楽しく歓談することが出来ました。それにも増してスタッフ、ボランティアの方々の適切な対応、ご協力が何よりでした。



—今回の巡礼で感じたことは？

巡礼にはたくさんの出会いがあります。北スペインの豊かな自然、つつましやかな農村の風景、古い教会堂、巡礼者との出会い・交流は精神的にも豊かな充足感があります。人との交流はハーモニーの原点です。公園の中の素晴らしいギャラリー。コミセンにギャラリーが有るのは、ここ「けやきコミセン」だけではないでしょうか。もっと多くの方々が利用し、これからも楽しい交流・豊かなハーモニーを育んで欲しいと思います。

けやきまちづくり局

みんなで力を合わせて「住みよいまちづくり」に参加しませんか？

けやきコミセンのまちづくり局 11 チームのユニークな活動を、今回から順番に
スポット★を当ててご紹介します。さあ、一歩を踏み出すのは あ・な・た自身です。

チーム名	定例会	活動内容・ひとこと
★ からだほぐしとお食事の会 * 隔月開催 * 参加費: 300 円 * 次回は、9月の市報にご注目を！	コミセンを地域の人々に知ってもらおう。日頃あまり利用していない方がけやきに足を運び楽しんで過ごせるように。そんな思いで活動を始めて 15 年続いているグループ。参加者の年齢制限はしていませんが、内容が高齢者向け？ 一昔前には赤ちゃんを抱えて一人家にこもりがちな若いママが参加、そのままスタッフになったこともあり。只今 12 名のスタッフは発足当初から元気に活動している人、諸事情でお休みしている人、復活した人、大変そうだねと見かねて協力してくれる人。入れ替わりながら参加者の「美味しかった！楽しかった！嬉しかった」の熱いエールに励まされて活動しています。	
★ 風と歩こう * 第 2 火曜 AM9 時 けやき集合。 * 第 1・3 火曜日 PM8 時から ナイトウォーク	「風と歩こう」は武蔵野の自然の中を歩きます。回を重ねてそれぞれの生活の一部になり、毎回多数参加があります。「自然に親しみ、ウォーキングで健康に…」の趣旨のもと、多少の天気も気にかけず、雨でも、風でも、雪でも、ウォーキングします。雪の中央公園、雨の植物園、台風直後のウォーキングなども楽しい思い出に。千川上水の樹名板作りは地域に役立っているうれしさを感じる事ができます。ナイトウォークは地域のパトロールを兼ねています。	
けやき ガーデナーズ	毎週月曜日 10 時から 12 時 祝日は翌日振替	お花好きの地域の人が毎週元気に集まって楽しく作業をしています。種まきからのガーデニングをコンセプトに、けやきコミセンの花壇&周辺のミニガーデンの手入
けやきあそび隊	随時けやきニュース・チラシ等で募集します。	大人も子どもも一緒にあそぼ！遊ぶの好きな人集まれ！！秋は月見だんごを作り！冬はクリスマス。イチゴ大福とお抹茶体験。
アートくらぶ	9 月 24 日(金) 第 2 回ナイトシアター 18:30~を予定	まちの中のたくさんのすてきに出会いたい。(旧 まちの中の美術館)
あっとおどろくエコクラブ	子どもと一緒に地球の環境を守ろう！ストップ・ザ・温暖化！	8 月 2 日(月)バス研修会 新日鉄見学と海蛸学習へ行ってきました。
ぼそこん倶楽部	毎月第 3 火曜日 1 時半から * 8 月はお休み	マイパソコン、マイデジカメを使いこなそう！学ぶ心、遊び心を！ワードやエクセルの基本機能をマスターし、レベルアップを目指しています。
よみきかせ紙ふうせん	毎月第 4 土曜日 11 時～12 時	幼児や小学校低学年生を対象に読み聞かせ・紙芝居・折り紙。新しいスタッフも加わってレパートリーが増えました。大人も子どもも楽しめます。
けやき茶社	毎月第 3 土曜日 2 時から 4 時	男のロマンを感じるカフェ。サイホンコーヒーと手作りスイーツ。5 年目を迎え、ますます張り切る男性陣です。極上の中国茶も用意しています。
エト研究会	“ありがとう”を エト券にこめて・・	「エトフェスタ」は、11 月 27 日(土)。恒例の古本市とセトモノ市ほか盛りだくさん。エト券をまちに広げたい。
★ けやき 囲碁のつどい * 毎月第 2 日曜日 1 時から 5 時 * 8 月はお休み	囲碁の好きな人集まれ！とスタートしたこの会 月に 1 回ながら毎回 20 名前後の人が自由対局を楽しんでいます。最近では団塊の世代といわれる方々の参加も徐々に増え 輪が広がっています。* 年に 1 回、囲碁大会を開催しています。 2 年前の NHK 大河ドラマ「篤姫」では囲碁のシーンが何度か登場しましたが、平安時代から碁は女性にたしなまれていたようで紫式部も初段位の強さだったとか。十二単衣に身を包んだ美女が碁盤に向かってる姿を思い浮かべるとなんだか楽しくなります。 これからやってみようかなという方は、(60 歳以上)武蔵野市高齢者総合センターの「囲碁入門講座」へ。女性が多く華やかな雰囲気。3 月・9 月に市報で公募しています。	

* 日時は事前にご確認ください。

地域の情報

シニアネット

大野田福祉の会

◆毎年9月、大野田小学校主催の「一年生との敬老の日招待給食」が行われるようになって5年目。学校から招待の案内が来ると、大野田福祉の会が地域の団体を通じて、おとなたちの参加のお世話役を引き受けています。小学一年生と地域のおとなが知り合い、交流し、つながりを深めたり、普段縁のない小学校を知る機会にもなると、好評です。給食会のあとは、まちの中で、給食の友同士のご挨拶も増えるそうですよ。(安藤)

赤十字奉仕団

◆今年も武蔵野市高齢者支援課より「敬老記令事業」が始まります。赤十字奉仕団が高齢者の自宅を訪問し「記念品」と「敬老福祉の集い」(10月6日(水) 市民文化会館)のご案内状をお届けします。(宇田川) 対象者：75歳以上の高齢者の方
訪問期間：9月8日(水)～20日(祝)

◆「シニアネットむさしの」今年2月に誕生しました。現在シニア世代が参加する市内の30団体・個人が集まり連絡組織として立ち上がりました。同世代の市民が、健康で豊かな人生を送ることを支えること・地域活動への参加を広げ、地域活性化に繋がることを目的としています。人生を充実させ、楽しみながら、少しでも良い社会・環境を子供たちに繋げていけるよう、市と協働を進めながら、みんなの知恵と力を合わせて歩みたいと思います。一人でも多くの方の参加をいただき、この組織が大きくなり、地域が元気になることを望んでいます。(寺島)

《《 コミュニティのまちづくりについて塩澤さんにたずねました 》》

高石

都市マスタープラン改定地区別意見交換会で総合司会を務める塩澤さんとは最近色々な処でお会いする。クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会などでも一緒だ。市民委員と行政の間を取り持つNPO「特定非営利活動法人市民まちづくり会議・むさしの」のスタッフだ。その会の企画で私が小布施や真鶴のまちづくりの研修会に参加した時のこと。コミセンについては一言も触れず、まちづくりの夢や考え方の説明を聞かされた。“コミセンはまちづくりの拠点”が無視されていると感じた。今回お会いして率直にそう尋ねてみたら、これまではコミュニティ協議会とどのように接しているのかわらなかつたとのこと。塩澤さんに下記の2つについて伺いました。

①小布施や真鶴のように地域と行政が組んだまちづくりを見るとやはり武蔵野市とは違う。なぜとこが違うのか？

小布施は地場産業の振興とそれを生かした観光振興を、真鶴は景観の保全と美しい街並みの形成に、市民と行政が同じ方向を向いて取り組んでいるように感じます。武蔵野も、これからは市民と行政が課題を共有し、それぞれの取り組み方は異なっても、同じ方向を向いてまちづくりに取り組んでいくことが重要だと思います。

②NPOがコミセンを中心にタウンウォッチングや都市マスタープラン改定地区別意見交換会を実施している理由は何か？

私たちNPOのメンバーにはまちづくりの専門家が多数いますが、この専門性に対し、どのようなニーズがあるのか、自ら地域に入って把握する努力を行わずにいきました。その反省から、昨年度全てのコミュニティ協議会の協力を得て、「街並みウォッチング」を実施しました。これにより地域の課題や資源を把握することができ、

地区別意見交換会を通じて、これを市にきちんと伝えることができました。私たちは今後、まちづくりの専門家を地域の中で活用してもらう仕組みを考えていきたいと思っています。例えば近所で大きな開発が起こった時に、その対策について気軽に相談できたり、地域の皆さんがまちづくりに取り組もうとするときに、一緒に考えたりすることができる専門家が身近にいるという仕組みです。それには専門家自身が、地域の中で顔の見える関係を日頃から作っていくことが不可欠だと思っています。

まちづくりは「市民と行政が課題を共有する事」そしてコミュニティとNPOの協力が大切なことを理解することができました。

このまちのおいしい情報

最近ちょっと気になるお店に5つの質問をしてみました。

- ① 開店日を教えてください。
- ② この場所（地域）を選んだのは？
- ③ お客さまはどんな方が多いか？
- ④ オススメは何ですか？
- ⑤ お店をPRしてください。

* 快く取材を受けて頂きまして、本当に感謝いたします。地域の皆さま、ぜひ散歩の途中などちょっと寄り道して素敵な店長さんたちに会いに行ってみてください。きっと新しい発見がありますよ！

～けやき茶社～ (けやきコミセンのコミュニティルームにて)

開店5年目を向かえひそかにファンが増えています！
恒例の反省会(ただの飲み会?)もお楽しみです。

- ① 2005・2・19(土)
- ② コミセンへ来る必然性のない、お父さん達の居場所づくり。
- ③ 常連はコミセンを利用されているサークルの方々、最近は市報をみてわざわざ訪ねて来る方も・・・
- ④ その日に作ったスイーツ、その日に仕入れた水(中硬水)と豆で淹れたサイホンコーヒー！！
- ⑤ 地味に変わらず、休まずやっています。どうぞいらしてください。
毎月第3土曜日に開いています。

(14時～16時の2時間だけオープン)

～082キッチン～

素敵なお姉さんが暑さを吹き飛ばす笑顔で対応してくれます！

- ① 2010・6月 オープン
- ② 吉祥寺西公園で販売していた事もあぜひ吉祥寺でお店を持ちたかった！
- ③ ご近所の皆さま
- ④ ビスコッティー・他焼き菓子
- ⑤ 夏の地場産新鮮野菜(とうもろこし・ブルーベリー・トマト etc...)を使っています。

営業日 水・木曜日
10:00～

～aoi～

吉祥寺駅から五日市街道を北町に向かって歩いていると、オレンジ色の可愛い看板が「aoi」の目印です。

- ① 2009・2・17 オープン
- ② 元々吉祥寺で修行をしていた事と知り合いが野菜を生産していた事もあり、それを使ったお菓子を提供したいと思ったから！
- ③ ご近所の方々、幼稚園の送迎で通る若いお母さん方。
- ④ 地元野菜をふんだんに使った「吉祥寺キッシュ」
- ⑤ パンの種類を増やすべく、新商品の開発に奮闘中！お楽しみに！

定休日 火曜日。

TEL37-0625

営業時間 10:00～19:00

～インド料理レストラン ムンタージ～

(王妃の墓 タジマハールを作った王様の名前)

北町4丁目バス停の前でカレーの香りがバス停の人をひきつける。店長のマスターティーナさん日本語がいい。いつも笑顔で迎えてくれる。

- ① 10年ぐらい前に開店しました。
- ② オーナーがこちらにお店を開店。おなじみさんが出来てよかった
- ③ やっぱ地域の辛い物好きな方やファミリーの方々。
- ④ ティーナさんのカレーとナンとビリヤニは抜群。
- ⑤ 一度行ったらやめられないおいしさ。昼時や夕食時はなじみの客で混んでいる。

8月16～26日は休業、定休日月曜日。

TEL0422-55-4411

営業時間 ランチ 11:30～14:30

ディナー 17:30～23:00

～焼鳥屋 どんも～

夏の暑い夜自転車ですでに武蔵野消防署の前を通り過ぎるとやきといを焼いている匂いと煙で、ついつい引き寄せられます！店長の名前はナント「もんど」さん。後ろから読むとア・レ・レ～！

- ① 2007・3・12 オープン
- ② 生まれ育った大野田地区で自分のお店をやりたいかった。
- ③ 地域密着のお店なので本当にご近所の方々に来てくれます！おかげさまで常連さんが増えています。
(年齢層が幅広い)
- ④ モチロン焼き鳥！レバ刺し
(どれもリーズナブルです。)
- ⑤ お酒の種類は色々揃えています。

定休日 特にありません

TEL56-3156

営業時間 17:30～25:00

(ラストオーダー24:30)

地域が支えるむさしのジャンボリー大野田地区

7月25～27日

(青少協大野田地区主催)



第39回むさしのジャンボリーが地域の皆さまの協力で無事終了しました。キャンプファイアーが突然の雷雨で中止になったのは心残りでしたが、ハイキングや川遊び、飯盒での食事作り・・・と参加した110人の子どもたちは元気はつらつ。春から実行委員会を重ねて、地域の指導員29人、サブリーダー(中高生)18人、教師8人が支えました。来年はジャンボリー40周年にあたります。更なる地域のご支援をお願いいたします。



<利用者さんの声>

～コミセン親子ひろばへどうぞ！！～

親子で自由に遊べる「コミセン親子ひろば」。日頃の子育ての疑問や悩みを出し合ったり、情報交換もできて楽しく過ごせます。

扶桑通り公園の中にあるけやきコミセンは、親子ひろば利用者の皆様から『おしゃれなコミセン』『親子でゆったり遊べる』『公園があるので、コミセンで食事や休憩をしながら長く遊べる』といった声が聞かれます。親子ひろばは毎回10組くらいの親子が参加し、子ども同士で遊ぶ姿や0歳の赤ちゃん同士が顔を合わせる光景などかわいい姿も見られます。子ども、親子、そして親同士の関わりが広がる親子ひろば。緑豊かなけやきコミセンで、子育て支援スタッフがお待ちしていますので気軽に声をかけて下さい。

(市 子ども家庭課)



編集後記

編集委員7人のインタビューに気軽に応じてくださった、まちの方々に感謝いたします。「取材は足で」をモットーに楽しめる紙面にしてきたいと思います。今後ともご協力をよろしく願いいたします。まちの情報募集中です。

けやきには関わりのある夫婦や親子が18組います。仲良しカップルから華やかなバトルカップル・・・中でもけやきを退屈させない花形カップルのオットさん登場です。

<運営委員のつぶやき>

けやきコミセンはできて20年以上になりますが、昨年運営委員になるまでコミセンの活動内容は、ほとんど知りませんでした。

けやきコミセンとのお付き合いは10年ほど前に自宅付近の隣組代表としてゴミ当番(資源回収)会議に1年間出席しました。同じ頃、けやきコミセンでジャズボーカルソフィアの広告を見て同会に入り、練習に利用してきました。運営委員としてコミセンに携わってみるとコミセン業務は複雑怪奇?というか非常に難しくて中々覚えられません。永年勤めていた会社を辞めて<サンデー毎日>になっていた私に、何かお役にたてるかと運営委員に応募しましたが、いまだに一人前とはいえません。

『けやきコミセン』は他のコミセンと比べると小中学生の利用者が多いようですが最近の若者は簡単な挨拶ができないようで、けやきコミセンに来る小中学生にも同じことがいえます。

来館者には『オハヨウゴザイマス』『コンニチハ』退館者には『サヨウナラ』と声かけをします。子どもたちへのマナー教育の第一歩になればと思います。

そんな思いが高じて7月22日、個人的にけやきで中学生向け補習をスタートしました。英語・数学と一緒に学びたい中学生募集中です。(I)

けやきコミュニティ協議会

武蔵野市吉祥寺北町5-6-19

TEL&FAX 0422-54-8719

<http://www1.parkcity.ne.jp/keyaki-c/>

開館時間 9:30～21:30 水曜休館